

あなたも
家族も
親しい人も
安心して歯科治療を
受けられるように

保険でより良い 歯科医療を



ご存知ですか？

お口の健康は全身の健康につながっています

- 歯周病の治療は、糖尿病、心臓疾患、脳血管疾患、低体重児の出生を防ぐことにつながる
- 介護が必要な方に口腔ケア(お口のお手入れ)を行い、健康を保つことは、認知症、肺炎の予防につながる
- 自分の歯や入れ歯でしっかりかめている高齢者は転倒のリスクが少ない。また、しっかりかめていると認知症の予防につながる。

歯科受診ができない方々があります

「金銭的な理由により必要なときに
歯医者にかかれない」世帯は、

約 **160** 万世帯

(国立社会保障・人口問題研究所「生活と支え合いに関する調査」結果
(2017年実施)より推計)

「保険でより良い歯科医療の実現」のため、ウラ面の署名にご協力をお願いします。

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会(保団連内)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F
TEL 03-3375-5121 FAX 03-3375-1885
<http://yoisika.doc-net.or.jp/>

民医連 全日本民主医療機関連合会

〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F
TEL 03-5842-6451 FAX 03-5842-6460
<http://www.min-iren.gr.jp/>

日本医療福祉生活協同組合連合会

〒169-0073 東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング4階
TEL 03-4334-1580 FAX 03-4334-1585
<http://www.hew.coop/>

保険でより良い歯科医療を 求める請願署名

お口の中を健康に保つことは、全身の健康と深く関係します。歯科医療は糖尿病など生活習慣病の改善や認知症予防などにつながり、ますます重要になっています。

しかし、経済的理由により早期受診が困難であったり、治療の中断が増加するなど、子どもから高齢者まで口腔状況の悪化や口腔崩壊ともいえる深刻な実態があります。

さらに歯科では、丈夫で違和感の少ない金属床の入れ歯や自然の歯の色に近いかぶせ物などはまだまだ保険外のものが多く、保険のきく範囲は制限されています。

また、国が定める保険診療の報酬が低く設定されているため、歯科医療機関の経営は逼迫しています。

「お金の心配をしないで歯科治療を受けたい」「保険のきく歯科治療を増やしてほしい」という患者・国民の願いにこたえるには、歯科医療の充実に必要な費用を、国の責任で確保していくことが必要です。

以下の項目を請願します。

■■■ 請 願 項 目 ■■■

- お金の心配をせず、歯科治療が受けられるよう、窓口負担割合を引き下げてください
- 保険のきく歯科治療を増やしてください
- 歯科医療の充実に必要な費用は、国の責任で確保してください



お 名 前	ご 住 所 (「同上」「*」は使わないでください)